

令和5年度 岡山県立岡山操山高等学校(通信制課程) 学校経営計画書

令和5年4月1日

○本校(本課程)のミッション(使命、存在意義)

幅広い知識と教養を培い、多様な学習ニーズに応える県立通信制高校として、一人一人の状況に対応した添削指導やスクーリング指導等により、主体的に学ぶ姿勢や自己管理能力を高める教育活動を通して、様々な場で活躍し、社会に貢献する人材の育成を目指す。

○教育目標

- 1 自ら学び、自ら考える力を養う。
- 2 他人を思いやり、自分を大切にできる心を養う。
- 3 自らを律し、社会に貢献する態度を養う。

○内外の環境分析

(校内について)	
☐ 学校の特色 ・ さまざまな入学動機や学習歴を持つ生徒、学校不適応の生徒など、多様な生徒が在籍している。 ・ 自分のペースで学ぶことが可能で、学び直しや新しい自分の発見ができる。 ・ 単位制と前後期制のメリットを生かし、一人一人の状況にあった受講プランを作成している。	☐ 内部的課題 ・ 多様な学習ニーズに対応した教育システムの構築が求められている。 ・ 単位修得率の向上を見据えた自己管理を促す指導と支援体制の充実が求められている。 ・ 転入生の増加に伴い卒業後の進路選択に向けた指導と支援が重要になっている。
(校外について)	
☐ 外部環境 ・ 生徒、保護者、中学校、高校等から、学び直しのできる学校として期待されている。 ・ 近くにＪＲの駅もあり、通学しやすい。車で通学することもできる。	☐ 外部的課題 ・ 通信制課程に対する一般の認知度が低いことから、生徒は通学等への支援を受けにくい。 ・ 保護者や地域と連携した教育活動を行いにくい。

○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校(本課程)のビジョン(将来像、目指す姿)

- (1) 単位制の特色を生かし、多様な学習ニーズに対応した教育システムを備えた学校
- (2) ICTを利用した教育支援のしくみを備えた学校
- (3) 教職員が、生徒に積極的に関わる熱意を持ち、自己研鑽に取り組む学校
- (4) 多様な生徒に対応した添削指導・個別指導の充実した学校
- (5) 生徒の個性を生かし、社会に貢献できる人材を育てる学校
- (6) 情報公開を適切に行い、説明責任を果たす学校

○本年度の具体的な学校経営目標

【確かな学力の定着】

- (1) 通信制課程における個別最適な学びと協働的な学びの在り方を研究し、身に付けさせたい力の確実な定着を目指す。
- (2) 生徒の自己管理を支援する手段の充実を図り、自ら学びに向かう力を育成する。

【キャリア教育の充実】

- (3) 生徒会活動や特別活動等における自主的・主体的な活動を推進するとともに、ルールやマナーを尊重する指導等により社会性の向上を図る。
- (4) 「進路の手引」を有効に活用して進路意識の高揚を図り、生徒の状況や希望に応じた進路指導を充実する。

【安全で安心な学びの場づくり】

- (5) 保護者や中学校、前籍校との連携により得た生徒情報を校内で共有し、的確な生徒指導及び支援を行うことで、問題行動の早期発見と早期解決、健康・安全に対する意識の向上、自己肯定感の高揚を図る。
- (6) 学校HPや「操山通信」の充実を図り、通信教育実施計画など適切に情報を公開し、生徒・保護者や地域の方から本課程への理解と協力を得る。